

進化するスポーツ・フォトグラフィー

～アダム・プリティ氏を迎えて～



Adam Pretty/Getty Images

プロフィール：

オーストラリア出身。1997 年、シドニー・モーニング・ヘラルド紙で報道写真家としてデビュー。1998 年にはゲッティ・イメージズに移籍。スポーツ報道を中心に活躍。これまでロサンゼルス、シドニー、北京の支局に配属され、現在は東京で勤務。

オリンピック 5 大会の撮影に関わるほか、して、Sports Illustrated 誌、Life 誌、タイム誌、ハーパーズバザール誌、マリ・クレール誌など、著名誌に寄稿している。2007 年にはスポーツ写真から広告写真に軸足を移し、独特の感性による作品を作り続けている。

世界報道写真をはじめ、SSF 世界スポーツフォトコンテスト、Pictures of the Year International、Communication Arts フォト・コンペティション、ウィークリー・アワードなど数々のコンテスト／コンペティションに入選している。広告写真もアディダス、ナイキ、ロレアル、BMW、ゼネラルモーターズ (GM) などを手がけている。

日時 2013年3月14日(木) 19:00～20:40 (18:40 受付開始)

会場 豊島区舞台芸術交流センター あうるすぽっと

3階会議室 B (東京メトロ有楽町線 東池袋駅 6 番出口直結)

参加費 無料 (要予約：定員 90 名《満席の場合のみ連絡します》)

講師 アダム・プリティ氏 (写真家/ゲッティイメージズ所属)

オリンピックイヤーの 2012 年は、世界中のフォトグラファーたちが捉えたアスリート達の姿が、新聞や雑誌、そしてインターネットを通じて世界を駆け巡った年でした。アスリートが持つ神ががったような力と躍動。それを包む会場の興奮と熱気。これらを伝えるスポーツ・フォトグラフィーは“瞬間のドキュメンタリー”であり、重要な《時代の証人》です。

今回はこうしたスポーツ・フォトグラフィーの第一線を走るオーストラリア出身の写真家、アダム・プリティ氏を迎えたセミナーを開催します。アダム氏は世界報道写真展 (World Press Photo) スポーツ部門において、2011 年に第 1 席、2012 年には第 2 席 (どちらも組写真) に選ばれていますが、その作品群は、単なるドキュメンタリー・フォトの枠を超えて、アート・フォトグラフィーの領域にも踏み込んだ独特のものでした。

現在も世界中のアスリートを追いかけているアダム氏に、その表現について、スポーツ・フォトグラフィーの現在と未来について、お話しいただきます。

会場アクセス



*東京メトロ有楽町線東池袋駅 6 番出口直結

*JR・地下鉄 池袋駅東口から徒歩 10 分

*都電荒川線 東池袋四丁目から徒歩 2 分

申込み方法：FAX またはメールで事務局までご連絡ください FAX : 03-3265-7460 / Mail : info@jps.gr.jp

フリガナ

氏名

住所

勤務先・学校名

連絡先電話番号

いずれかにチェックをいれてください

JPS 会員 一般 学生

今後日本写真家協会のセミナー情報を希望しますか？

はい いいえ

* 申込は先着順ですが、満席の場合のみ連絡します。

* お申込みの際にいただいた個人情報は、セミナー及び研究会等の開催案内の目的のみに使用させていただきます。